

①	1	(1)	a	大きじ	$17\frac{1}{2}$	b	250	g															
			c	小さじ	5	d	2.5	L															
		(2)	①	鎖国	②	北海道																	
		(3)	①	ア、イ																			
			②	移動電話のグラフ	<table border="1"> <caption>移動電話の加入者数 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>加入者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2002</td><td>0</td></tr> <tr><td>2004</td><td>5,000</td></tr> <tr><td>2006</td><td>15,000</td></tr> <tr><td>2008</td><td>35,000</td></tr> <tr><td>2010</td><td>70,000</td></tr> <tr><td>2012</td><td>95,000</td></tr> </tbody> </table>					年	加入者数	2002	0	2004	5,000	2006	15,000	2008	35,000	2010	70,000	2012	95,000
		年	加入者数																				
		2002	0																				
		2004	5,000																				
		2006	15,000																				
		2008	35,000																				
2010	70,000																						
2012	95,000																						
	説明	固定電話に比べて、移動電話は年が経つにつれて急速に加入者数が増えていることがわかる。																					
	e	カースト制																					
	③	f	ICT産業の輸出先はアメリカが一番多い。輸出先で一番多いアメリカとインドは約12時間違うため、仕事を昼夜問わず行うことができる。また仕事をするとき、英語を使って仕事ができるため、仕事がスムーズに行える。																				
(4)	ア																						
2	インドは平成27年の時点で、世界で一番野外でトイレをしている人が多い。トイレで用を足せないことは病気にもつながり、下痢症でなくなる乳幼児が多いことにもつながる。また野外排泄をすると、そのまま汚いものが水に流れてしまうため、水質汚濁にもつながることがわかる。																						

②	1	(1)	8	分
		(2)	9	分

2	1	(3)	12	通り				
		(4)	3	通り				
	2	(1)	ココア	8	g	バニラ	9	g
			メープル	10	g			
		(2)	50	kg				
		(3)	746232	cm ³				
		(4)	15	m				

3	1	(1)	a	精子	b	受精				
		(2)	イ							
		(3)	外部からの力をやわらげ、子どもを守る。							
		(4)	イ、キ、コ							
		(5)	エ	→	イ	→	オ	→	ア	→
	(6)	子どもは「へそのお」で母親の「たいばん」とつながっていて、「へそのお」を通して、母親から「養分」などをとり入れ、いらなくなったものを返して育っていく。								
	2	(1)	発光ダイオードは、むだな熱をほとんど出さず、電気を効率的に光に変えることができる。							
		(2)	屋根に取り付けられている光電池は、太陽の光で発電し、家電製品や部屋の照明に利用できる。							
		(3)	人が近づくと自動で動き、遠ざかってしばらくすると自動で止まるので、必要ときだけ電気を効率的に使い、むだな電気の使用を抑えることができる。							

受験番号	3					氏名	
------	----------	--	--	--	--	----	--

得点